

工建たより 2019年 如月号



新しい年が始まったなぁと呑気に構えていたらもう2月です(>_<)
 あっという間に1月が過ぎ去ってしまいました…。
 毎日寒い日が続きますが、体調を崩されていませんか？インフルエンザも流行って
 きていますので手洗い、うがいを忘れずに予防に努めましょうね~q(^)p
 さて、今月の工建たよりは引き続き、桑名市志知・離れ新築工事と新たに始まりました
 四日市市尾平町・蔵外裝修繕工事の模様をご紹介します。
 どうぞご覧ください~い\(^o^)/

今年の恵方は



東北東!

桑名市志知 トリビュートホーム 離れWB新築工事



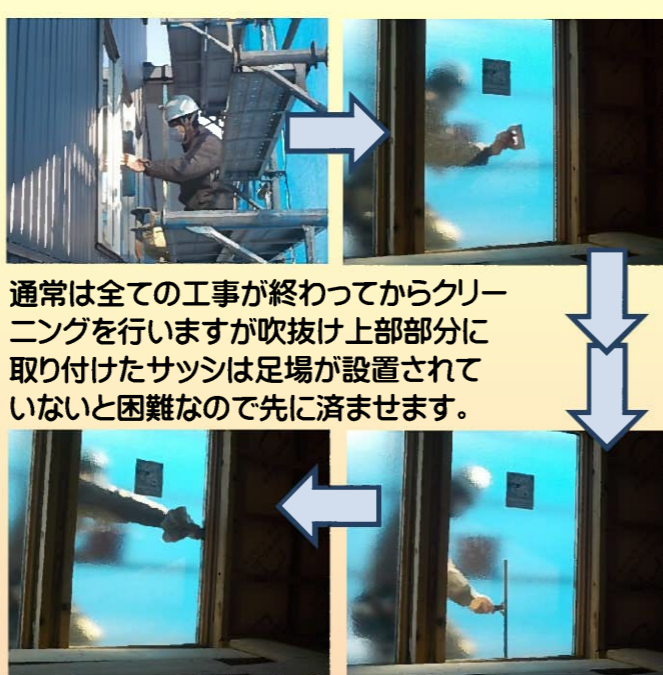
寒さ厳しい中、職人さん達は毎日頑張ってます！
先月から引き続き内装工事、外装工事が着々と進んでおります。

《 電気工事 》



外壁工事が終わり屋外側の電気工事を行います。
換気フードや屋外コンセントを取り付けていきます。

《 吹抜け上部窓洗浄 》



通常は全ての工事が終わってからクリーニングを行います
が吹抜け上部部分に取り付けたサッシは足場が設置されていないと困難なので先に済ませます。

ガラスに付いた汚れを取り除き、水拭きを行い仕上げます。

《 木工事 》

ぽっかりとくり抜かれた
「プラスタポート」…
この部分はニッチを作る
為にくり抜きました(^)



ダンボールで養生してあるので隠れてしまっていますが、木製カウンターが取り付けられています。
カウンター下のへこんでいる部分は収納スペースになります。



取り付けしたサッシの室内側に窓枠が取り付けられました。

節分豆知識



節分

本来、節分とは季節の節目である「立春、立夏、立秋、立冬の前の日」のことをいい、年に4回あります。ところが、旧暦では春から新しい年が始まったため、立春の前の日の節分(2月3日ごろ)は、大晦日に相当する大事な日でした。そこで、立春の前の日の節分が重要視され、節分といえはこの日をさすようになったのです。
昔は、季節の分かれ目、特に年の分かれ目には邪気が入りやすいと考えられており、さまざまな邪気払い行事が行われてきました。おなじみの豆まきも、新年を迎えるための邪気払い行事です。

豆まき

尾には邪気や厄の象徴とされ、形の見えない災害、病、飢餓など、人間の想像力を超えた恐ろしい出来事は鬼の仕業と考えられてきました。
鬼を追い払う豆は、五穀の中でも穀霊が宿るといわれる大豆です。豆が「魔滅」、豆を煎ることで「魔の目を射る」ことに通じるため、煎った大豆を使い、これを「福豆」といいます。

豆まきの仕方

豆は必ず炒り豆で！
豆には穀物の霊力が宿っているとされています。また、目が出る寸前の春の豆は生命力の象徴で縁起が良いとされていますが、拾い忘れた豆から目が出る良くないことが起こるといわれています。豆は必ず火を通してからまきましょう。スーパーで売っている節分用の炒り豆でOKです。

参考:日々是活き生き暮らし歳時記より



四日市市尾平町 蔵外装修繕工事



昨年の台風で蔵の外装が被害にあってしまい、漆喰壁や木板鍍葺き外壁の一部が剥がれ落ちてしまっている状態でした。
今回の工事で漆喰壁を塗り直し、木壁鍍葺きの外壁はG L鋼板へ貼り直すことになりました。

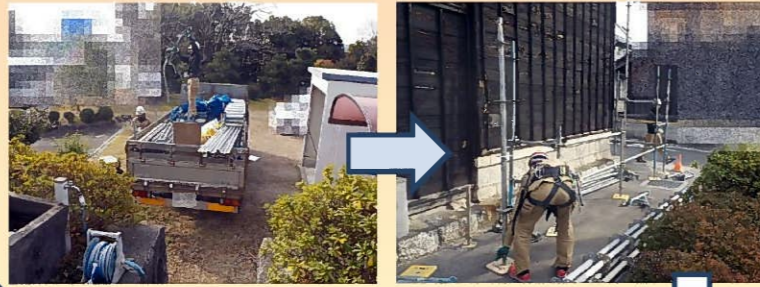


《 工事前 》

漆喰壁や木板鍍葺き外壁が剥がれ落ち、土壁が露わになっている状態でした(>_<)



《 足場設置工事 》



足場の鋼管が運び込まれ、職人さん達が手際よく組み上げていきます。



交通量の多い道沿いの為、行き来する車や歩行者に気をつけながら作業を進めていきます。



足場設置工事完了です！

《 既設外壁撤去工事 》



既存の軒樋を取り外し、木板部分の外壁を剥がしていきます。



撤去後、掃除を行い既設外壁撤去工事完了です！

《 木工事 & 軒樋受け金具塗装 》



土壁部分に透湿紙を貼ってから外壁下地となる桧を取り付けます。

塗装が剥がれ錆びついていた軒樋受け金具は、錆や汚れを落とすケレンを行い塗装し直しました。

《 外壁工事 》



今回の工事で外壁はG L鋼板で仕上げます。1枚ずつ加工しながら貼っていきます。

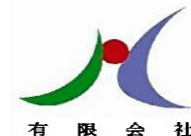


新築・リフォーム・外壁の塗り替え・水廻り改修などをご検討されている方、お気軽にお問い合わせ下さい！



0800-2002807
http://www.m-kouken.com

通話料無料
携帯電話・PHSからもご利用いただけます



水谷工建

有限会社